

# 「大阪人とのふれあい」 ～持続可能な観光につなげて～

副首都・大阪連携プロジェクト 12月22日成果報告会  
大阪市立大学 松永ゼミ

奥村真由 金谷麻由 竹森千紘 中野雅崇 山崎沙綾

# 副首都ビジョン

西日本の首都

首都機能  
バックアップ

アジアの  
主要都市

民都

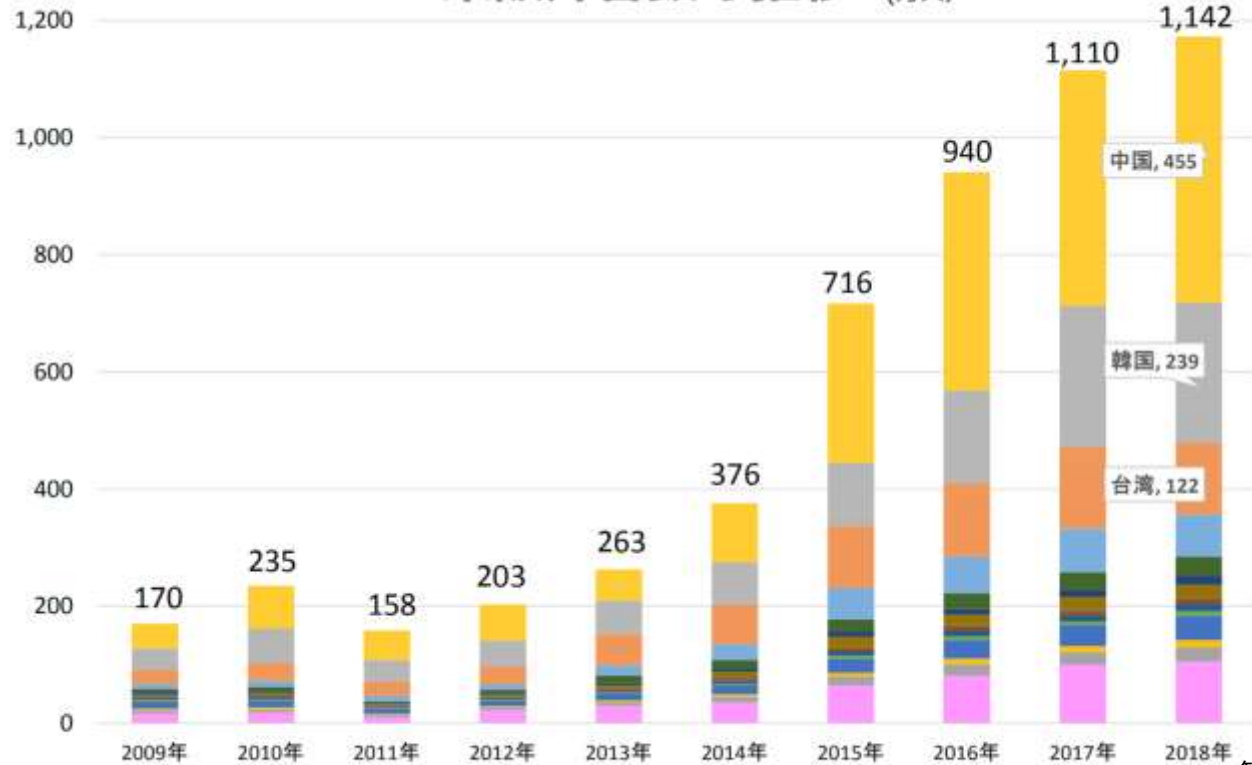
観光の視点からアプローチ

# 大阪でのヒアリング調査一覧

---

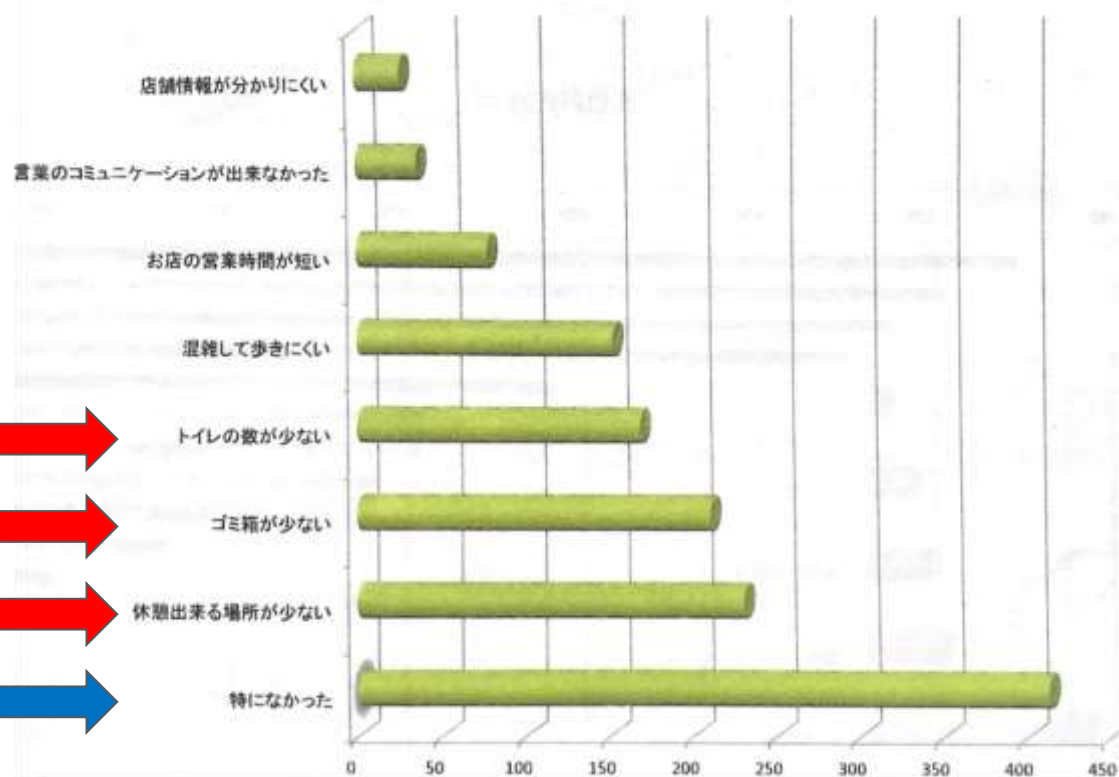
- ・ 大阪観光局 北中孝幸さん・塩見正成さん・芳田隆さん  
理事長 溝畑宏さん
- ・ なんば観光案内所
- ・ 黒門市場商店街振興組合理事長 山本善規さん
- ・ 自由軒
- ・ 串カツだるま 難波本店
- ・ ゲストハウスMIYABI

## 来阪外客数の推移 (万人)



観光局HPより抜粋

# 外国人観光客が困っていること



2017年 黒門市場商店街  
外国人対象アンケート結果

# 黒門市場での取り組み



# 「大阪らしさ」とは...？

## 外国人観光客から見た印象

食べ物が美味しい	643
日本的な印象がした	409
食べ歩きが楽しい	360
品揃えが豊富だと感じた	330
楽しめた	234
衛生的だと感じた	216
活気があると感じた	150
珍しく感じた	123
特に何も感じなかった	10
魅力が無いと感じた	3

2017年黒門市場商店街  
外国人対象アンケート結果

## 黒門市場理事長山本さんの思い



「日本人が少なくなり、昔ながらの良さはなくなりました。その点は**さみしい**。」

# 「大阪らしさ」とは...？

- ・ 商家町ならではの  
人とのふれあい
- ・ 大衆文化





# 観光のあるべき姿

観光客のニーズ

を満たしつつ

地域の人々の意思

を大切に



持続可能な観光

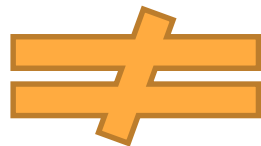
## 観光のあるべき姿（大阪にみる観光）

買い物  
テーマパーク

まちなみの保全

持続可能な観光

都市の観光



地方の観光

# 瀬戸内への視察

## 瀬戸内国際芸術祭の開催

- ・ 経済効果
- ・ 地元住民のネットワーク形成



地域振興



# 瀬戸内の島々の変化

- 男木島小中学校の再開
- 直島：転入者↑ 転出者↓

## 男木小中学校が再開 3世帯の家族Uターンきっかけ 高松

2014.4.8 02:08

瀬戸内海に浮かぶ男木島（高松市）に3世帯の家族がUターンしたことをきっかけに、休校していた高松市立男木小学校と中学校が7日、再開した。この日、仮設校舎で、記念の再開式が地元住民らを招いて開かれた。

男木島は高松市から北7・5キロにある離島。過疎化、高齢化が進み、人口は3月1日現在で177人となっている。

3世帯の家族がUターンを決め、4～12歳の子供8人が島で暮らすことになったことから昨年10月、地元から要望を受け再開を決定。小学校には6年ぶりに児童4人、中学校には3年ぶりに生徒2人が通う。

# 都市型観光と地方型観光の比較

	都市型観光	地方型観光
課題	オーバーツーリズム	少子高齢化、過疎化
目的	経済活性化	地域活性化、定住人口増加
目的達成のために	経済効果と住環境とのバランス	観光客の呼び込み

出所) 筆者作成



# 観光のあるべき姿

観光客のニーズ

を満たしつつ

地域住民の意思

を大切に



持続可能な観光

## わたしたちの提案



**「地域住民」と「外国人観光客」の**  
交流促進イベント、企画



# 海外の事例



# 提案: *Welcome to* 学祭!

学祭を外国人観光客×地域住民交流の場に!

- 大阪府内の大学で行う
- 大学生が主体
- 11月のメインイベントとして学祭をPR

# 大阪市立大学 学祭





# 大阪市立大学 学祭

- 古都散策有史会

歴史的建造物の紹介



# 交流のツール：バッジ

「外国人と話したい地域住民」×「地域住民と話したい外国人観光客」

- 国際交流をしたいという意思表示に



# 「留学生」×「日本人学生」



## 縁バッジプロジェクトとは

国際交流に積極的な意思を見える化する  
缶バッジ=縁バッジをつけて、学生同士の  
国際交流を後押しするプロジェクト

# ともだちだらけ。

日本人学生向けの「よろこんで」バッジ  
「こんにちは」バッジは留学生向け



世界をすこしだけ、ちいさく  
@enbadgeproject



# ビジョン

観光客と地域の人々との共生



外国人観光客の受入体制の強化



持続可能な観光



**アジアの主要都市**

ご清聴ありがとうございました。